

1 市民協働のまちづくりと行政サービスの選択と充実

(1) 市民協働のまちづくり

項目		策定時	R1	R2	R3	R4	R4時点での判定	R5見込み	目標値(R5)	未達成目標に対する要因分析
まちづくりに参加している人の割合		53.9%(H29)	—	—	—	54.90%	✖ 未達成	—	70.0%	自治会やまちの美化・緑化、消防・防災、防犯などに係るまちづくり活動が行われる中で、参加率はほぼ同水準で推移し、目標達成には至っていない。 特に、「高齢者の支援活動」「地域の伝統・文化の継承」「自治会の活動」に係る参加率の低下が見られることから、価値観やライフスタイルの変化等による「共助」に対する意識の低下に加え、コロナ禍による地域の諸活動が行われなかったことが、主な要因として考えられる。
人口の社会動態		転出超過190人(H29)	転出超過103人	転出超過96人	転出超過355人	転出超過121人	✖ 未達成	転出超過100人	概ね均衡	人口減少が続く中、移住・定住に係る支援策や情報発信等に取り組んできたが、転出超過の状況が続き、特に若年層の転出超過により社会増減の均衡を保てず、目標達成には至らなかった。 若年層の転出理由としては、大学等への進学や求める職種・就職先が少ないことが要因と考えられる。
地域づくり	① 地域まちづくりビジョン	/	各地域の実情に応じて支援	各地域の実情に応じて支援	各地域の実情に応じて支援	各地域の実情に応じて支援	達成	各地域の実情に応じて支援	実行支援	
	三次市まち・ゆめ・基本条例認知度		啓発資料配布(2,471人分)	啓発資料配布(1,625人分)	啓発資料配布(1,567人分)	啓発資料配布(1,045人分)	達成	啓発資料配布(1,130人分)	向上	
	② 女性の就業率		—	—	—	75.6%(R2)	達成	—	73.0%	
	起案件数		8件	7件	7件	9件	✖ 未達成	8件	10件/年	起業支援事業補助金の申請件数は、コロナ禍により申請が伸び悩み、目標達成には至らなかった。
	市の支援策を活用して移住・定住した人		166人(うちUターン女性16人)	234人(うちUターン女性25人)	154人(うちUターン女性11人)	210人(うちUターン女性21人)	達成(累計764人)	150人(うちUターン女性20人)	累計700人(うちUターン女性50人)	
	③ 二地域居住をしている世帯		1世帯(2人)	0世帯	1世帯(3人)	0世帯	✖ 未達成	2世帯	5世帯	令和3年度から移住コーディネーターを設置したこともあり、空き家バンク利用相談数は増加しているが、実際に二地域居住をしている世帯数は伸びず、目標達成には至らなかった。
	三次市ふるさとサポーター登録者数		809人	833人	855人	901人	✖ 未達成	1000人	2,000人	コロナ禍により活動ができず、目標達成には至らなかった。
市民等を主体としたつながる場	順次拡大	順次拡大	順次拡大	順次拡大	達成	順次拡大	拡大			
暮らしの満足度「市民と行政が協働でまちづくりを進めている」		18.1%(平成29年度調査)	—	—	—	20.70%	✖ 未達成	—	30.0%	コロナ禍による対話機会の減少や制限などもあり、微増はしているものの、目標達成には至らなかった。
市公式SNSのフォロワー数		325人	429人	8,710人	15,540人	17,884人	達成	25,700人	3,000人(R6:25,000人 シティプロモーション戦略)	
市民協働	④ 市民との課題・目的共有型の対話	/	徹底の推進	徹底の推進	徹底の推進	徹底の推進	達成	徹底の推進	徹底の推進	
	市公式SNSによる発信件数		88件	900件	1,555件	2,126件	達成	1,100件	365件/年(R6:3,000件 シティプロモーション戦略)	
	⑤ 出前講座や市政懇談会等の開催		244回	138回	131回	262回	✖ 未達成	186回	400回以上/年	コロナ禍により、市政懇談会の中止や出前講座の依頼数が減少したため、目標達成には至らなかった。

(2) 行政サービスの原点からの見直し

項目		策定時	R1	R2	R3	R4	R4時点での判定	R5見込み	目標値(R5)	未達成目標についての要因分析
第2次三次市総合計画「施策の成果を図るのに参考となる指標」		—	28%(9/32) ※達成率	27%(8/30) ※達成率	34%(11/32) ※達成率	31%(10/32) ※達成率	✖ 未達成	—	達成	第2次三次総合計画に基づき、各種施策に取り組んできたが、人口減少やコロナ禍などの影響もあり、目標達成には至らなかった。
選択と実現	⑥ 施策・事務事業の評価、「見直し重点項目」関連事業の進捗管理の実施	/	年1回	年1回	年1回	年1回	達成	年1回	年1回の実施	
	⑦ 見直しが必要な事務事業の洗い出し・整理の実施		年1回	年1回	年1回	年1回	達成	年1回	年1回の実施	
ICT(AI・RPA等)を導入した行政サービス・業務		0件	0件	1件	2件	3件	✖ 未達成	13件	10件以上(計画期間累計)	調査研究や実証的運用を行ってきたサービスを、稼働の安定性や効果等を評価し、徐々に本番運用に移行した。なお、最終年度には目標を達成する見込みである。
基幹業務システム等の共同利用		—	調査・研究の実施	調査・研究の実施	移行作業	作業完了・実施	達成	実施	実施	
提供体制	⑧ 市直営施設の民間委託(指定管理)	/	検討	検討	一部実施	検討	達成	一部実施	実施	
	民間委託が可能な業務		検討	検討	一部実施	実施	達成	実施	民間委託の推進	
	⑨ ICTを活用した行政サービス		調査・研究	調査・研究	調査・研究・提供	調査・研究・提供	達成	提供開始	提供開始	
	地域BWAを活用したサービス		調査の実施	導入支援	提供開始	提供開始	達成	提供開始	提供開始	
	⑩ 公立保育所規模適正化		1ヶ所統合	検討	1所廃止	1所廃止	達成	検討	検討	
	⑪ 学校給食調理場の再編		三次市学校給食調理場整備計画基本方針の決定	実施設計委託業者の選定を行った	新学校給食調理場の基本・実施設計を完了	新学校給食調理場の建設工事を行った	達成	新調理場が完成し、9月から供用開始を行った。	再編	
	市立小中学校の規模適正化		未検討	三次市学校規模適正化委員会へ諮問し答申を得た	三次市立小・中学校の規模及び配置の適正化について(基本方針)を策定	関係する保護者等に情報提供し協議を行った	達成	関係する保護者等に情報提供し、協議や意見交換を行った。	検討	
	⑫ 新たな方法による行政サービス		検討	検討	一部提供開始	一部提供開始	達成	提供開始	提供開始	
	⑬ 相乗りタクシー事業申請者数		58人	58人	53人	50人	✖ 未達成	50人	150人/年	制度の周知不足や利用要件などから利用が広がっていない状況のため、目標達成には至らなかった。
	⑭ 実態に合わせて交通形態を見直した地域		0地域	2地域	2地域	1地域	達成	1地域	3地域(計画期間累計)	
⑮ ICTの導入による業務量の削減・サービスの向上	調査・研究の実施	対象業務の選定	試行的実施	業務量の削減サービスの向上	達成	業務量の削減サービスの向上	業務量の削減サービスの向上			
⑯ 広域連携による事務事業の実施	0件	1件	3件	0件	達成	1件	1件以上			

2 変革力ある市役所組織づくりと健全で安定的な財政運営

(1) スリムでネットワークの良い変革力ある市役所組織づくり

項目		策定時	R1	R2	R3	R4	R4時点での判定	R5見込み	目標値(R5)	未達成目標についての要因分析
組織づくり	上司と部下とのコミュニケーションが円滑だと感じている職員	68%(H30)	70%	75%	76%	77%	達成	77%	70%以上	
	⑯ 市の組織・機構の見直しの検討又は実施	/	1回	1回	1回	1回	達成	1回	毎年度1回以上	
	⑰ 管理職研修の実施 ※部長級・課長級		年3回	年3回	年3回	年3回	達成	年3回	年1回以上	
	⑱ 34歳以下の若手職員の割合		21.8%	23.90%	25.20%	28.20%	達成	29.50%	20%以上	
組織のビジョン(目標)を持ち、達成に向け仕事を進めている職場	60%(H30)	65%	67%	65%	67%	✖ 未達成	67%	70%以上	人事評価面談などを通じて、組織のビジョンの浸透を図ってきており、計画策定時より向上してきているが、目標達成には至らなかった。	
人材育成	⑲ 仕事を通して成長を実感している職員の割合	/	65.0%	66.0%	67.0%	72.0%	達成	72.0%	65%以上	
	研修受講人数		延べ1,155人	延べ347人	延べ1,978人	延べ849人	達成	延べ1,000人	年間延べ500人以上	
	34歳以下の若手職員の割合		21.8%	23.90%	25.20%	28.20%	達成	29.50%	20%以上	
	⑳ 定時退庁の実施率		96.7%	91.40%	95.90%	94.50%	✖ 未達成	95.00%	98%以上	職場巡回等を通じて一斉退庁の実施を促しているほか、会議や行事等が予め分かっている場合は、実施日を振り替えることで概ね実施できているが、所属内全員のスケジュール調整が困難であることなどから、目標達成には至らなかった。
	㉑ 専門研修の受講人数		延べ64人	延べ18人	延べ18人	延べ27人	✖ 未達成	延べ30人	年間延べ150人以上	コロナ禍により研修機会が減少したことや、コロナ禍を経て、オンライン形式や動画配信など無料や安価な研修が増えたことから、専門研修予算を活用した受講が減少したため、目標達成には至らなかった。

(2) 健全で安定的な財政運営と市有資産管理のための財政改革

項目		策定時	R1	R2	R3	R4	R4時点での判定	R5見込み	目標値(R5)	未達成目標についての要因分析	
プライマリーバランス		黒字	黒字	黒字	黒字	黒字	達成	黒字	黒字		
財政見通しの公表		—	公表	公表	公表	公表	達成	公表	公表		
財政改革	㉒ ふるさと納税寄付額	/	対H30年度比 33.2%増加 ※R1:66,851千円	対H30年度比 76.0%増加 ※R2:88,352千円	対H30年度比 51.9%増加 ※R3:76,267千円	対H30年度比 80.2%増加 ※R4:90,490千円	達成	100,000千円	増加 (平成30年度比 20%以上)		
	㉓ 歳入未済額		対H30年度比▲2.67% ※R1:660,619,286円	対H30年度比 16.62% ※R2:791,577,038円	対H30年度比▲5.11% ※R3:644,086,828円	対H30年度比▲3.65% ※R4:654,006,055円	✖ 未達成	対H30年度比▲5.00% ※R4:644,810,000円	平成30年度決算値 (678,753,141円)の5%削減	コロナ禍による徴収滞りに伴う固定資産税未納の増の影響もあったが、最終年度には目標達成できる見込みである。	
	㉔ 各事務事業や経常的経費の見直し		実施	実施	実施	実施	達成	実施	実施		
	㉕ 補助金・負担金等の見直し		未実施	実施	未実施	未実施	達成	未実施	未実施		
	⑯		国民健康保険現年収納率	97.0%	96.9%	97.1%	96.5%	達成	97.0%	96.5%以上	
			後期高齢者医療保険現年収納率	99.9%	99.8%	99.9%	99.9%	達成	99.9%	99.5%以上	
			介護保険現年収納率	99.8%	99.7%	99.8%	99.9%	達成	99.9%	99.5%以上	
			要介護認定率	24.3% (元気高齢者率 75.7%)	23.6% (元気高齢者率 76.4%)	23.3% (元気高齢者率 76.7%)	23.0% (元気高齢者率 77.0%)	達成	23.0% (元気高齢者率 77.0%)	24.93% (元気高齢者率 75.07%)	
			診療所特別会計の安定経営	継続	継続	継続	継続	達成	継続	継続	
			必要な医師、看護師等の人材	確保	確保	確保	確保	達成	確保	確保	
	㉗		【病院事業】 経常収支比率	101.36%	106.90%	108.80%	101.91%	達成	101.27%	100.50%以上	
			医療費現年収納率	95.98%	96.37%	96.82%	95.62%	✖ 未達成	97.50%	97.5%以上	感染症対応の発熱外来は後日医療費を請求するため、支払忘れの増加や、コロナ感染入院患者の公費対象外請求が公費負担決定後になり患者への請求が退院日以降一括となり遅れることになったこと等、コロナ診療に伴う影響があったが、最終年度には目標達成できる見込みである。
			医療費滞納繰越収納率	61.43%	60.59%	63.65%	50.27%	✖ 未達成	57.50%	57.5%以上	経済的な理由による支払の遅れ、負担が厳しい状況や、市外在住者の生活実態の把握や対応が難しい状況もあったが、最終年度には目標達成できる見込みである。
			【水道事業】 現年収納率	▲0.08% ※R1:91.48%	▲0.54% ※R2:90.94%	0.51% 91.45%	▲0.65% 90.8%	✖ 未達成	90.82%	対前年度比0.02%向上	経済的な理由による納付の遅れや、分納誓約者の増加などにより、収納率の向上にはつながらず、目標達成には至らなかった。
			【下水道事業】 現年収納率	▲0.03% ※R1:99.37%	0.21% ※R2:99.58%	0.01% ※R3:99.59%	▲0.07% ※R4:99.52%	✖ 未達成	99.50%	対前年度比0.02%向上	地道な収納率向上の取組により、収納率は高水準を維持できているが、目標達成には至らなかった。
			供用開始区域の接続率	2.2% ※R1:81.3%	0.8% ※R2:82.1%	0.0% ※R3:82.1%	▲0.4% ※R4:81.7%	✖ 未達成	82.00%	対前年度比0.5%向上	接続件数は着実に増加しているが、現在も供用開始区域が拡大していることから、分母となる数値も増加しているため、目標達成には至らなかった。
	㉘ 外郭団体の経営		健全に向けて指導等を実施	健全に向けて指導等を実施	健全に向けて指導等を実施	健全に向けて指導等を実施	✖ 未達成	健全に向けて指導等を実施	健全化	株主総会や取締役会等において経営状況等を把握し、外郭団体の経営健全に向けて必要な助言を行ってきたが、君田トエンティワンについては解散するに至った。	
㉙ 新規市債発行高	起債償還元金以内	起債償還元金以内	起債償還元金以内	起債償還元金以内	達成	起債償還元金以内	起債償還元金以内				
⑳	予算編成状況の公表	年5回	年9回	年10回	年10回	達成	年6回	年1回以上			
	決算状況の公表	年1回	年1回	年1回	年1回	達成	年1回	年1回			
	財政状況の公表	年2回	年2回	年2回	年2回	達成	年2回	年2回			
資産管理	公共施設数の削減	59施設削減(H30)	50施設削減 ※達成率42%	24施設削減 ※達成率52%	18施設削減 ※達成率59%	17施設削減 ※達成率65%	✖ 未達成	19施設削減 ※達成率72%	公共施設の3分の1削減(令和7年度)	「三次市公共施設等総合管理計画」において、令和7年度に公共施設の3分の1削減を目指している。目標達成に向けて引き続き取り組んでいく。	
	⑳ 公共施設の維持管理費	/	微増 (2,474,101千円)	微増 (2,475,630千円)	増加 (2,574,529千円)	増加 (2,605,399千円)	✖ 未達成	増加 (-)	抑制(対前年度比)	原油や物価・エネルギー価格の高騰により、光熱水費が増加したため、目標達成には至らなかった。	
市有資産の売却・有効活用等による収入及び税収	増加 (1,040,000円)		減少 (0円)	増加 (57,724,729円)	減少 (8,273,786円)	✖ 未達成	増加 (10,241千円)	増加(対前年度比)	令和3年度は住宅売却により一時的に大きな増額となったため、以降も公売物件数は増加しているものの、令和3年度の実績に達することができず目標達成には至らなかったが、最終年度には目標達成できる見込みである。		